



慶應義塾大学出版会 新刊案内

2023

2月



印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124

<http://www.keio-up.co.jp/>



日本史

太平洋戦争

または



大学論

キャンパスの戦争

慶應日吉 1934-1949

阿久澤武史（慶應義塾高等学校校長・日吉台地下壕保存の会会長）[著]

🔖 ココに注目！

- ・戦争と共にあった慶應義塾日吉キャンパスの歴史をひもとく。
- ・「理想的新学園」はいかにして「戦時のキャンパス」となったのか？
- ・日吉台地下壕を中心とした戦争遺跡の資料としても重要な一冊。

あの頃、僕のキャンパスは戦場とつながっていた。——“理想の学園”として建設された日吉キャンパスはやがて「陸に上がった連合艦隊」の司令部となり、否応なしに戦争にまきこまれていく。往時の慶應予科生たちはそんな「戦争の時代」をどう生きたのか？ 慶應義塾高校校長の著者が、予科時代の日吉キャンパスを徹底研究し、戦争とキャンパスの関係を解き明かす。

税込予価 **2,970 円** A5 判並製 / 280 頁

ISBN 978-4-7664-2867-4 C0021

対象：一般（昭和史・太平洋戦争史に関心のある層、また大学史に関心のある層）

部数：★★★

配本予定：2 月下旬

【歴史】「消えゆく太平洋戦争の戦跡」編集委員会編「消えゆく太平洋戦争の戦跡」（山川出版社）

【教育】東京大学キャンパス計画室編「東京大学本郷キャンパス」（東京大学出版会）

関連既刊

『慶應義塾 歴史散歩 キャンパス編』

加藤三明・山内慶太・大澤輝嘉 編著

定価 **2,750 円** A5 判並製 / 212 頁 ISBN 978-4-7664-2469-0 2017 年 10 月

「特別支援教育のエッセンス」 シリーズ刊行のご案内

当社はこれまで、主に学校現場の教職員や研究者に向け、特別支援教育に関する書籍を数多く刊行してきました。なかでも『視覚障害教育に携わる方のために』（1996年初版、2016年5訂版）と『肢体不自由教育の基本とその展開』（2007年初版）は、その構成と内容が評価され、版を重ねてきました。しかしながら、いずれも初版の刊行から15年以上が経過し、特別支援教育を取り巻く状況が大きく変化している今日、より適切な内容の書籍が求められています。そこでこのたび、「特別支援教育のエッセンス」と題し、視覚障害教育や聴覚障害教育、知的障害教育、肢体不自由教育、自閉スペクトラム症教育における「基本と実践」をまとめたシリーズを刊行することになりました。

「特別支援教育のエッセンス」（シリーズ監修：宍戸和成・古川勝也・徳永豊）は全5巻のシリーズとなっております。

- ・『視覚障害教育の基本と実践』 2023年2月刊行予定
- ・『聴覚障害教育の基本と実践』 2023年2月刊行予定
- ・『知的障害教育の基本と実践』 2023年2月刊行予定
- ・『肢体不自由教育の基本と実践』 2023年4月刊行予定
- ・『自閉スペクトラム症の教育の基本と実践』（仮） 2023年6月刊行予定

【営業部からのおすすめポイント】

各分野で定評のある著者陣を結集し、障害ごとの教育の基本を広く俯瞰した定番書となるシリーズです。「春の教育書フェア」に組み込むことができるよう、10点の書目リストを別紙でご提案しています。どちらもあわせてぜひ展開をご検討ください。

（福本）

※本シリーズは、2023年1月号にて、2月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。



視覚障害教育の基本と実践



小林秀之（筑波大学人間系障害科学域准教授）・

澤田真弓（国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員）〔編著〕

特別支援教育カリキュラムに準拠した全10講からなる、視覚障害教育の総合テキスト。視覚障害教育の基本から教材・教具の紹介、点字などの指導方法や関連する職業、福祉制度にいたるまでを網羅的に解説。

税込予価 **2,420 円** A5 判並製 / 200 頁
ISBN 978-4-7664-2861-2 C3337

対象：特別支援教育専攻の大学生・院生、
特別支援学校および特別支援学級・
通級指導の現場教師

部数：★★★★★

配本予定：2 月上旬

● 類書 芝田裕一『視覚障害児・者の理解と支援[新版]』（北大路書房）



聴覚障害教育の基本と実践



穴戸和成（国立特別支援教育総合研究所前理事長）・

原田公人（藤女子大学人間生活学部特任教授）〔編著〕

理論と実践を兼ね備えた著者が集結。大学の特別支援教育専攻のカリキュラムに準拠し、テキストに活用できるよう10章で構成。障害に準じた教育の基礎的知識の獲得を第一目的とし、障害のある人への心理社会的支援を考えるための下地を整えることを目指す。

税込予価 **2,420 円** A5 判並製 / 200 頁
ISBN 978-4-7664-2862-9 C3337

対象：特別支援教育専攻の大学生・院生、
特別支援学校および特別支援学級・
通級指導の現場教師

部数：★★★★★

配本予定：2 月上旬

● 類書 中野善達・根本匡文 編著
『聴覚障害教育の基本と実際 改訂版』（田研出版）



知的障害教育の基本と実践



佐藤克敏（京都教育大学発達障害学科教授）・

武富博文（神戸親和女子大学発達教育学部児童教育学科准教授）・

徳永豊（福岡大学人文学部教育・臨床心理学科教授）〔編著〕

知的障害の特性をふまえ、新学習指導要領に準拠した学校教育活動への理解を促す。また、学校卒業後のキャリア教育や生涯学習、合理的配慮、関係機関との連携など、指導や支援の際に実践的に役立つ内容を一冊にまとめた新しいテキスト。

税込予価 **2,420 円** A5 判並製 / 200 頁
ISBN 978-4-7664-2863-6 C3337

対象：特別支援教育専攻の大学生・院生、
特別支援学校および特別支援学級・
通級指導の現場教師

部数：★★★★★★

配本予定：2 月上旬

● 類書 全国特別支援学校知的障害教育校長会編著
『知的障害特別支援学校の自立活動の指導』（ジヤース教育新社）



心理学の描くリスクの世界 Advanced

行動的意思決定の応用と展開 (仮)

増田真也 (慶應義塾大学看護医療学部教授)・広田すみれ (東京都市大学メディア情報学部教授)・

坂上貴之 (慶應義塾大学名誉教授) [編著]

ココに注目!

- ・好評テキスト『心理学が描くリスクの世界 第3版』の発展版!
- ・さまざまな分野で展開される「行動的意思決定」の研究法と事例を紹介。
- ・類書にない「意思決定と生理」についても1章を立てて詳述!

「リスクと意思決定」に関する心理学的知見の基礎知識を初めて解説した入門書、『心理学が描くリスクの世界』の姉妹編であり発展版。近年、興隆著しい行動経済学やリスクコミュニケーション等の「リスクと意思決定」の応用分野について、その基礎研究から研究事例までを幅広く紹介。また、「意思決定と生理」を詳述するほか、ナッジなど注目の話題を扱う14本のコラムも掲載。

税込予価 **3,740 円** A5 判並製 / 324 頁

ISBN 978-4-7664-2866-7 C3011

対象: (意思決定論とリスクの問題に関心を持つ)
研究者、学生

部数: ★★★

配本予定: 2 月下旬

関連既刊 『心理学が描くリスクの世界 第3版 行動的意思決定入門』

広田すみれ・増田真也・坂上貴之編著

定価 **2,640 円** A5 判並製 / 296 頁 ISBN 978-4-7664-2334-1 2018 年 1 月



慶應義塾大学東アジア研究所講座

朝鮮半島の今を読み解く

西野純也 (慶應義塾大学法学部教授) [編著]

ココに注目!

- ・悪化したままの日韓関係や、容易に先が読めない北朝鮮の動向をどうとらえるべきか。
- ・政治・外交安保・経済・社会の各分野に精通する専門家たちが、今後を見通す分析を提供する。

悪化したままの日韓関係や容易に動向が読めない北朝鮮への関心は高いが、メディアなどの取り上げ方は表層的・煽動的なものが多くなっている。韓国と北朝鮮の両国について、政治・外交安保・経済・社会の各分野に精通する専門家がこれまでの両国の国内情勢、ポスト安倍時代の日本との関係の方向性を予測する。

税込予価 **2,200 円** 四六判並製 / 380 頁

ISBN 978-4-7664-2874-2 C0031

対象: 朝鮮半島の情勢に関心のある一般読者 /
学生・研究者

部数: ★★★

配本予定: 2 月下旬

● 類書 木宮正史著『日韓関係史』(岩波書店)

木村 幹著『誤解しないための日韓関係講義』(PHP 研究所)

関連既刊 『韓国「建国」の起源を探る 三・一独立運動とナショナリズムの変遷』

小野容照著

定価 **2,970 円** 四六判並製 / 312 頁 ISBN 978-4-7664-2785-1 2021 年 12 月